

2016年5月31日

全国災対連参加組織 御中

全国災対連事務局長 川村好伸

熊本地震救援カンパとボランティア募集について

連日のご奮闘に敬意を表します。

4月14日夜と16日未明の2回にわたって震度7の大地震が熊本地方を襲ってから一か月半が経過しました。その後続いていた大きな余震もようやく収まる様子を見せていますが、熊本県と大分県で関連死等も含め69人もが亡くなり、多数の家屋や事業所の倒壊、土砂崩れ、農業被害が発生しています。

こうしたもと現地熊本では、5月14日に県労連や新婦人、全商連、民医連、農民連などによる「熊本地震被災者支援共同センター」（以下、共同センター）が設立され、ボランティア活動がスタートしています。

余震の鎮静化や被災者支援の必要性、「共同センター」からの要請を踏まえ、下記のとおり熊本地震被災者救援カンパとボランティアのとりくみを提起しますので、各組織での積極的な対応をお願いします。

記

1、被災者救援カンパの振込先口座

①名 義 熊本地震被災者支援共同センター事務局長 重松淳平

②口座番号 1) ゆうちょ銀行からの振込は、記号 17140 番号 32124831

2) 他行からの振込は、店名 七一八 店番号 718

普通預金 3212483

2、ボランティア募集について

(1) ボランティア活動の実施期間

- ① 当面、6月1日～30日とします。
- ② 7月以降については6月の状況をふまえてお知らせします。

(2) ボランティア活動の主な内容

- ① 益城町社会福祉協議会のボランティアセンターに登録しての実施を基本とします。
- ② 活動内容は、被災者の家屋内外の片付け作業や避難所等での被災者への物資配布、アンケート活動などです。

(3) 作業等についての留意点

- ① 1日の作業時間帯はおおむね午前10時～午後3時ころまでです。
ただし、益城町ボラセン登録等の関係で「共同センター」発8時、帰着は16時予定となります。
- ② 危険を伴う作業は行いません。
- ③ 作業衣等以下のものは各自で準備し持参してください。

作業しやすい服装・靴、滑り止め付き軍手・ゴム手袋、マスク、タオル、帽子、洗面道具、作業時の雨具(上下)、運転免許証(有資格者)、健康保険証、常備薬(必要な場合)、携帯電話・充電器、携帯ラジオ、懐中電灯、水筒、着替え、ジャージ等(寝巻の準備はありません)、メモ帳・筆記具、休憩時の菓子類、作業に携行するリュック、傘など

(4) ボランティアの集合場所、宿泊等

① 集合場所と集合時間

1) 集合場所 「熊本地震被災者支援共同センター」

〒862-0950 熊本市中央区水前寺2-17-12 桑村ビル1階

※ JR熊本駅から豊肥線水前寺駅下車徒歩5分程度

水前寺五差路近く「熊本県商工団体連合会」と続きのビル

2) 集合時間 午前 8 時に必着のこと。

② 宿泊施設について

「共同センター」として下記の宿泊場所(20 人程度)を確保していますが、可能な限り各自で確保するようお願いいたします。

1) 大路ビル 205 号(5 人) 〒862-0911 熊本市東区健軍 1-1-7

(6 畳・4 畳半、蒲団 5、冷暖房有、トイレ・シャワー有)

2) コモン神水(熊本県労連)(11 人) 〒862-0954 熊本市中央区神水 1-30-7

(20 畳、蒲団 1、冷暖房有、トイレ有、シャワーは県医労連)

3) 桑村ビル 207 号(4 人) 〒862-0950 熊本市中央区水前寺 2-17-12

(8 畳、蒲団 4、冷暖房有、トイレ有、シャワー無)

※宿泊者が多数となった場合は、和水町シルバー人材センターとなります。

〒865-0125 玉名郡和水町大字藤田 352 番地 電話 0968-86-4506

(5) ボランティアの申し込みについて

① ボランティア活動日の必ず 2 日前の正午までに別紙申込書に記入の上、「共同センター」(FAX 096-384-6086)に送付してください。土日参加の場合は木曜日の正午までに送付してください。

② ボランティア参加は、「共同センター」に午前 8 時集合、作業終了後の帰着時間は 16 時(予定)が基本となります。この時間帯以外の場合は、「ボランティア期間」の下段にその日時を明記してください。

③ ボランティア参加者の連絡先(携帯番号)を必ず記入してください。

(6) お問い合わせ先

① 共同センター 096-384-2942 担当 重松(携帯 090-8762-2457)

② 全国災対連 03-5842-5611 担当 川村(携帯 090-7782-6420)

以 上